

# 麻酔・蘇生学

## 1 構 成 員

|                          | 平成 26 年 3 月 31 日現在 |       |
|--------------------------|--------------------|-------|
| 教授                       | 1 人                |       |
| 病院教授                     | 0 人                |       |
| 准教授                      | 1 人                |       |
| 講師（うち病院籍）                | 1 人                | (1 人) |
| 助教（うち病院籍）                | 5 人                | (3 人) |
| 診療助教                     | 3 人                |       |
| 特任教員（特任教授、特任准教授、特任助教を含む） | 0 人                |       |
| 医員                       | 5 人                |       |
| 研修医                      | 0 人                |       |
| 特任研究員                    | 0 人                |       |
| 大学院学生（うち他講座から）           | 0 人                | (0 人) |
| 研究生                      | 0 人                |       |
| 外国人客員研究員                 | 0 人                |       |
| 技術職員（教務職員を含む）            | 0 人                |       |
| その他（技術補佐員等）              | 2 人                |       |
| 合計                       | 18 人               |       |

## 2 教員の異動状況

佐藤重仁（教授）（H10.4.1～ 現職）  
 加藤孝澄（准教授）（H15.10.1～ 現職）  
 牧野洋（講師）（H23.4.1～ 現職）  
 谷口美づき（助教）（H19.2.1～ 現職）  
 佐野秀樹（助教）（H22.4.1～ 現職）  
 浦岡雅博（助教）（H22.4.1～ 現職）  
 水野香織（助教）（H24.4.1～ 現職）  
 鈴木興太（助教）（H25.1.1～ 現職）  
 川島裕也（診療助教）（H24.4.1～ 現職）  
 朝羽瞳（診療助教）（H25.4.1～ 現職）  
 林美彌子（診療助教）（H25.4.1～ 現職）

## 3 研究業績

数字は小数 2 位まで。

|                         | 平成 25 年度 |       |
|-------------------------|----------|-------|
| (1) 原著論文数（うち邦文のもの）      | 4 編      | (0 編) |
| そのインパクトファクターの合計         | 10.39    |       |
| (2) 論文形式のプロシーディングズ及びレター | 0 編      |       |

|                     |           |
|---------------------|-----------|
| そのインパクトファクターの合計     | 0.00      |
| (3) 総説数 (うち邦文のもの)   | 1 編 (1 編) |
| そのインパクトファクターの合計     | 0.00      |
| (4) 著書数 (うち邦文のもの)   | 1 編 (1 編) |
| (5) 症例報告数 (うち邦文のもの) | 3 編 (3 編) |
| そのインパクトファクターの合計     | 0.00      |

#### (1) 原著論文 (当該教室所属の者に下線)

A. 筆頭著者が浜松医科大学の当該教室に所属していたもの

1. Wada K, Makino H, Shimada K, Shikata F, Kuwabara A, Hashimoto T\*. Translational research using a mouse model of intracranial aneurysm. Transl Stroke Res. 2014; 5: 248-51. [1.939] (共同筆頭著者)  
インパクトファクターの小計 [1.939]

B. 筆頭著者が浜松医科大学の他教室に所属し、共著者が当該教室に所属していたもの (学内の共同研究)

1. Toshiaki Mochizuki, Qiliang Jiang, Takasumi Katoh, Katsunori Aoki, Shigehito Sato: QUALITY OF CARDIOPULMONARY RESUSCITATION AFFECTS CARDIOPROTECTION BY INDUCED HYPOTHERMIA AT 34 °C AGAINST ISCHEMIA/REPERFUSION INJURY IN A RAT ISOLATED HEART MODEL SHOCK 39(6); 527-532, 2013 [2.612]
2. T.Kurita, M.Uraoka, Q.Jiang, M.Suzuki, Y.Morishima, K.Morita, S.Sato: Influence of cardiac output on the pseudo-steady state remifentanyl and propofol concentrations in swine Acta Anesthesiol Scand 57; 754-760,2013 [2.355]
3. Tetsuro Kimura, Akira Suzuki, Soichiro Mimuro, Hiroshi Makino, Shigehito Sato: Bronchial intubation could be detected by the visual stethoscope techniques in pediatric patients Pediatric Anesthesia 22 ; 1185-1190,2013 [3.486]  
インパクトファクターの小計 [8.453]

C. 筆頭著者が浜松医科大学以外の教室に所属し、共著者が当該教室に所属していたもの

#### (2-1) 論文形式のプロシーディングズ

#### (2-2) レター

#### (3) 総説

A. 筆頭著者が浜松医科大学の当該教室に所属していたもの

1. 佐野秀樹, 佐藤重仁: 吸入麻酔 レジデント 6(12); 13-21, 2013 [0]

B. 筆頭著者が浜松医科大学の他教室に所属し、共著者が当該教室に所属していたもの (学内の共同研究)

C. 筆頭著者が浜松医科大学以外の教室に所属し、共著者が当該教室に所属していたもの

#### (4) 著書

- A. 筆頭著者が浜松医科大学の当該教室に所属していたもの
- B. 筆頭著者が浜松医科大学の他教室に所属し、共著者が当該教室に所属していたもの（学内の共同研究）
- C. 筆頭著者が浜松医科大学以外の教室に所属し、共著者が当該教室に所属していたもの
1. 坂本篤裕, 佐藤重仁: 麻酔科医に必要な超音波ガイド手技のポイントと教育 麻酔科医に必要な超音波ガイド手技のポイントと教育 2013

#### （５）症例報告

- A. 筆頭著者が浜松医科大学の当該教室に所属していたもの
- B. 筆頭著者が浜松医科大学の他教室に所属し、共著者が当該教室に所属していたもの（学内の共同研究）
1. 木村哲朗, 牧野洋, 浦岡雅博, 石田千鶴, 水野香織, 谷口美づき, 五十嵐寛, 加藤孝澄, 佐藤重仁: 腰椎後方固定術に手掌発汗が増加した胸部交感神経遮断術往生のある１症例 ペインクリニック 34(4); 557-9, 2013 [ 0 ]
  2. 木村哲朗, 五十嵐寛, 谷口美づき, 佐藤重仁: 椎間板ヘルニアが圧排した脊髄後索への硬膜外カテーテルによる圧迫が原因と考えられた深部知覚異常を呈した１症例 日本ペインクリニック学会誌 20(1); 44-47, 2013 [ 0 ]
- C. 筆頭著者が浜松医科大学以外の教室に所属し、共著者が当該教室に所属していたもの
1. 黒岩香里, 望月利昭, 佐藤重仁: 下扁桃肥大のために予期せぬ経鼻挿入困難を来した１症例 麻酔 62(2); 172-4, 2013 [ 0 ].

#### 4 特許等の出願状況

|              | 平成 25 年度 |
|--------------|----------|
| 特許取得数（出願中含む） | 0 件      |

#### 5 医学研究費取得状況

（万円未満四捨五入）

|                   | 平成 25 年度     |
|-------------------|--------------|
| （１）文部科学省科学研究費     | 3 件 (520 万円) |
| （２）厚生労働省科学研究費     | 0 件 (0 万円)   |
| （３）他政府機関による研究助成   | 0 件 (0 万円)   |
| （４）財団助成金          | 0 件 (0 万円)   |
| （５）受託研究または共同研究    | 4 件 (262 万円) |
| （６）奨学寄附金その他（民間より） | 7 件 (324 万円) |

##### （１）文部科学省科学研究費

- ・ 基盤研究(C) （研究代表者） 「運動療法が高齢者の心筋保護効果を示すメカニズムについての研究」 平成24年度～平成26年度 平成25年度130万円
- ・ 基盤研究(C) （研究代表者） 「高齢者の術前運動療法の周術期心筋保護と術後回復促進の

- メカニズムに関する研究」 平成25年度～平成28年度 平成25年度160万円
- ・ 若手研究(B) (研究代表者) 「薬理学的安定化による脳動脈瘤破裂予防の研究」 平成25年度～平成26年度 平成25年度230万円

(2) 厚生労働科学研究費

(3) 他政府機関による研究助成

(4) 財団助成金

(5) 受託研究または共同研究

- ・ 受託研究(治験) 小野薬品工業(株) H24.11.07-H27.03.31 233 万円
- ・ 受託研究(製造販売後調査等) 丸石製薬(株) H25.12.18-H26.03.31 2 万円
- ・ 受託研究(製造販売後調査等) ファイザー(株) H25.11.26-H27.06.30 11 万円
- ・ 受託研究(一般) エドワーズライフサイエンス(株) H25.10.28-H26.04.30 16 万円

## 6 新学術研究などの大型プロジェクトの代表, 総括

## 7 学会活動

|                 | 国際学会 | 国内学会 |
|-----------------|------|------|
| (1) 特別講演・招待講演回数 | 1 件  | 0 件  |
| (2) シンポジウム発表数   | 0 件  | 0 件  |
| (3) 学会座長回数      | 0 件  | 5 件  |
| (4) 学会開催回数      | 0 件  | 0 件  |
| (5) 学会役員等回数     | 0 件  | 14 件 |
| (6) 一般演題発表数     | 5 件  |      |

(1) 国際学会等開催・参加

1) 国際学会・会議等の開催

2) 国際学会・会議等における基調講演・招待講演

- 招待講演 Sato S: 「Aren't there any good tools in placing TEE and / or NGT?」 米日麻酔学会 (ASA) サンフランシスコ, 2013.10

3) 国際学会・会議等でのシンポジウム発表

4) 国際学会・会議等での座長

5) 一般発表

### 口頭発表

- Kawashima Y, Yu S, Makino H, Katoh T, Mimuro S, Mochizuki T, Sato S: EFFECT OF RESPIRATORY ALKALOSIS ON BUPIVACAINE-INDUCED CARDIAC TOXICITY IN RATS ANESTHETIZED WITH SEVOFLURANE WITH OR WITHOUT PROPOFOL. NWAC 2013 World Anesthesia Convention, 2013.04.23-27, Bangkok
- Mochizuki T, Yanagi Y, Kawashima S, Sato S: CARDIOPROTECTION BY THERAPEUTIC HYPOTHERMIA TO OUT-OF-HOSPITAL CARDIAC ARREST PATIENTS. NWAC2013 World

Anesthesia Convention, 2013.04.23-27, Bangkok

3. Makino H, Wada K, Tada Y, Makino H, Kudo M, Murakami S, Shimada K, Kuwabara A, Ozaki M, Hashimoto T: Roles of Mast Cells in the Rupture of Intracranial Aneurysms. American society of Anesthesiologists 2013, 2013.10.12-16 , San Francisco
4. Makino H, Katoh T, Sato S: Popularization of Anesthesia Apparatus in Japan From 1868 to 1914 - A Study of Old Japanese Medical Equipment Sales Catalogs. American society of Anesthesiologists 2013, 2013.10.12-16, San Francisco

#### ポスター発表

1. Yanagi Y, Doi M, Kato T, Sato S: FAILURE OF ANESTHESIA INDUCTION WITH BENZODIAZEPINES IN PATIENT WITH ALTERED GAMMA-AMINOBUTYRIC ACID A RECEPTOR SUBUNIT (ANGELMAN SYNDROME). NWAC2013 World Anesthesia Convention. 2013.04.23-27, Bangkok

#### (2) 国内学会の開催・参加

- 1) 主催した学会名
- 2) 学会における特別講演・招待講演
- 3) シンポジウム発表
- 4) 座長をした学会名
  - ・ 日本麻酔科学会第 60 回学術集会
  - ・ 日本ペインクリニック学会第 47 回大会
  - ・ 日本麻酔科学会東海・北陸支部第 11 回学術集会
  - ・ 日本蘇生学会第 32 回大会
  - ・ 日本臨床麻酔学会第 33 回大会

#### (3) 役職についている国際・国内学会名とその役割

- ・ 日本臨床麻酔学会 理事 (佐藤重仁)
- ・ 日本蘇生学会 評議員 (佐藤重仁)
- ・ 日本麻酔科学会 代議員 (佐藤重仁)
- ・ 日本ペインクリニック学会 評議員 (佐藤重仁)
- ・ 日本循環制御医学会 評議員 (佐藤重仁)
- ・ 日本麻酔科学会東海・北陸支部東海地区支部 理事オブザーバー (佐藤重仁)
- ・ 日本臨床麻酔学会編集刊行委員長 (佐藤重仁)
- ・ 日本ペインクリニック学会東海北陸地区 評議員 (佐藤重仁)
- ・ 日本臨床モニター学会 評議員 (佐藤重仁)
- ・ 日本麻酔科学会東海・北陸地区 理事 (加藤孝澄)
- ・ 日本シミュレーション学会 理事 (加藤孝澄)
- ・ 日本ペインクリニック学会東海北陸地区 理事 (加藤孝澄)

- ・ 日本臨床麻酔学会 評議員 (加藤孝澄)
- ・ 日本麻酔科学会 評議員 (加藤孝澄)

## 8 学術雑誌の編集への貢献

|                    | 国 内 | 外 国 |
|--------------------|-----|-----|
| 学術雑誌編集数 (レフリー数は除く) | 0 件 | 0 件 |

## 9 共同研究の実施状況

|            | 平成 25 年度 |
|------------|----------|
| (1) 国際共同研究 | 1 件      |
| (2) 国内共同研究 | 0 件      |
| (3) 学内共同研究 | 0 件      |

## 10 産学共同研究

|        | 平成 25 年度 |
|--------|----------|
| 産学共同研究 | 0 件      |

## 11 受 賞

- (1) 国際的な授賞
- (2) 外国からの授与
- (3) 国内での授賞
  - ・ 鈴木興太： 日本麻酔科学会東海・北陸支部第 11 回学術集会最優秀演題 平成 25 年 9 月
  - ・ 秋永智永子, 谷口美づき, 内崎紗貴子, 佐野秀樹, 三村真一郎, 永田洋一, 水野香織, 石田千鶴, 加藤弘美, 川島信吾, 木村哲朗, 成瀬智, 柳祐樹, 川島裕也, 岡田尚子, 伊東宏晃, 内田季之, 鈴木一有, 金山尚裕, 佐藤重仁： 第 117 回日本産科麻酔学会学術集会 ポスター賞 平成 25 年 11 月

## 12 研究プロジェクト及びこの期間中の研究成果概要

## 13 この期間中の特筆すべき業績, 新技術の開発

## 14 研究の独創性, 国際性, 継続性, 応用性

## 15 新聞, 雑誌等による報道

1. 佐藤重仁：SBS ラジオ出演, サンデークリニック「ペインクリニックをご存知ですか？」  
2013.10.27 (AM 8:00-8:30)
2. 静岡新聞掲載, 無痛分娩 2013.10.23
3. 中日新聞掲載, 無痛分娩 2013.12.08